



事業シート（概要説明書）

様式1号

① 事業名	河川管理業務
② 細事業名	石川あすかふれあいゾーン清掃業務

総合計画体系	章	04安全安心都市	節	13下水
担当部・課	上下水道部 下水道管理課		事業開始年度	平成8年度
根拠法令				

③ 事業内容 (手段・手法など)	シルバー人材センターに清掃業務を委託 ・基本として週1回の清掃を行うが、1月は月2回、2月と3月は月1回の清掃を行っている。 ・年2回(6月と9月)の除草を行う。								
④ 目的 (何のために)	水と親しむ空間(親水空間)として、大阪府が整備した区域(大阪府管理河川区域の一部)の景観・環境を保全することを目的とする。								
⑤ 対象及び人数 (誰・何を対象に)	保全については、石川と天見川の合流点付近を親水空間とする「石川あすかふれあいゾーン」を設定した区域を対象とする。								
⑥ 現在の実施方法	外部委託 ※委託業者は右記詳細のとおり (詳細: 公益社団法人河内長野市シルバー人材センター)								
⑦ コスト	平成23年度予算		直接経費(A)の内訳						
	直接経費(A)	1,007千円	委託料 1,007千円						
	人件費(B) ※(C)+(E)	0千円	内	担当正職員:概算人件費(C) (H22決算平均給与8,260千円×従事職員数)	0千円	従事職員数(D)	0人		
			訳	臨時職員他(嘱託・アルバイト)人件費(E)	0千円	従事職員数(F)	0人		
総コスト (A)+(B)	1,007千円	財源内訳(収入)							
		国・府からの補助金等	0円	使用料・手数料	0円	一般財源(市債含む)	1007千円	その他	0円
⑧ 対象事業の抽出の視点 (選考優先順位)	◎ 廃止を視野に入れている事業 ◎ 見直しを検討している事業 ◎ 積極的に市民の意見を取り入れたい事業 ◎ 市単独事業								

⑨ 目標 (目指すところ) ※より具体的に記入	・地域住民・ボランティアなどの市民参加による景観・環境の保全(アドプト制度の活用等)に移行し、委託している業務の廃止を目指す。 ・親水整備を大阪府に要望し、親水空間の保全は市で行うとした経緯があるため、業務廃止について大阪府との協議が必要である。				
⑩ 事業の現状	現在、親水空間を利用した人々の排出したゴミ等を行政が後片付けしている。				
⑪ 目標と現状の差 (課題) ⑨-⑩	本来は、親水空間の利用者がゴミ等を持ち帰るようモラルの向上を目指すべきである。				
⑫ 解決策と論点 (⑪の課題の解決策と問題点)	市側の事前論点 【解決策】 ①ゴミ持ち帰り等の啓発看板を設置し、利用者のモラル向上を目指す。 ②利用者を含めた地域住民・ボランティアによる景観・環境保全を目指す。 【論点】 ①市民のモラル意識の向上と委託費の削減を行う。		➡	最終論点 ※ 事前概要説明会開催後に記入	

様式第2号

○「石川あすかふれあいゾーン」の概要

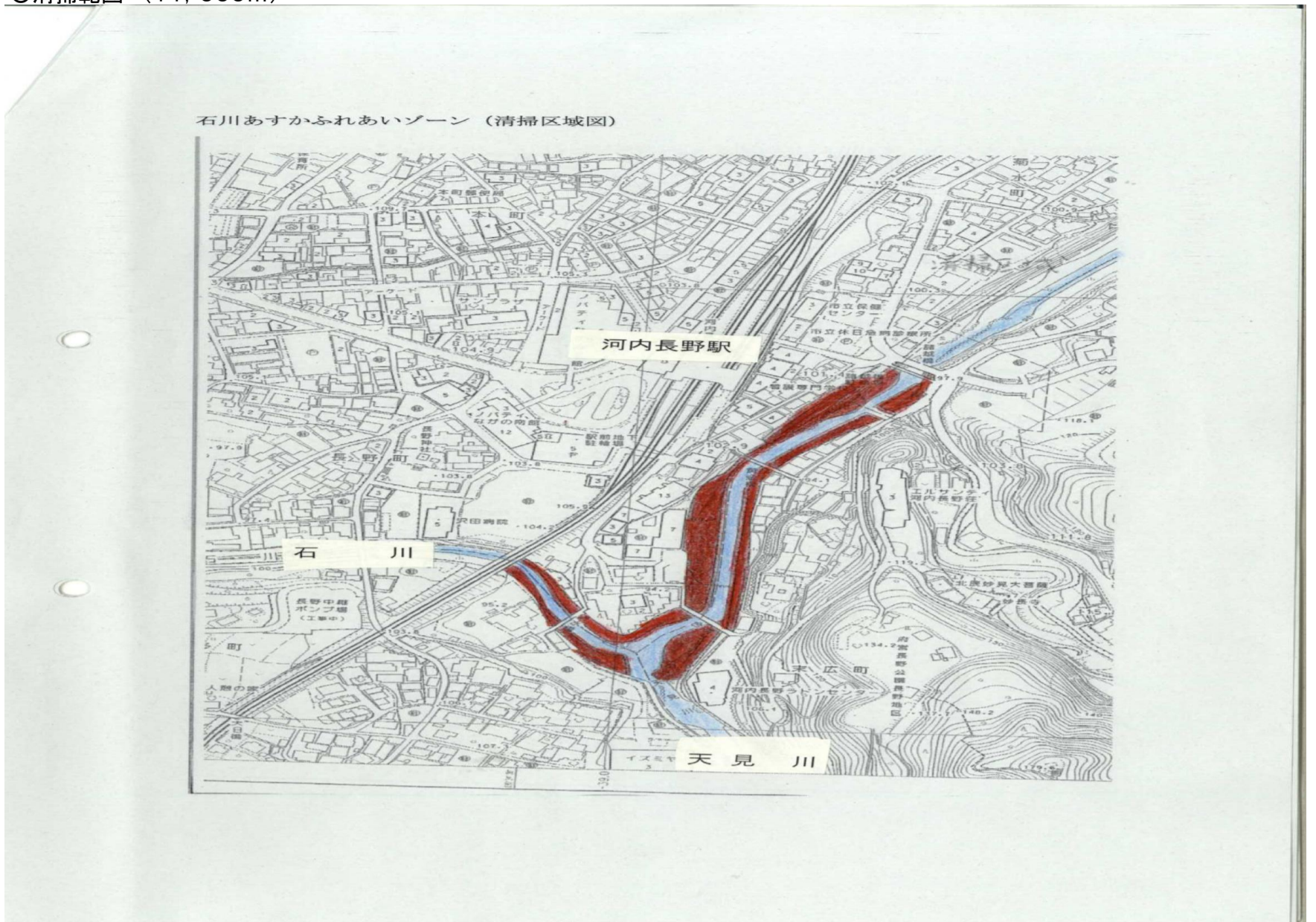
対象区域	石川と天見川の合流点付近を親水空間とする「石川あすかふれあいゾーン」を設定した区域。
面積	11,000㎡



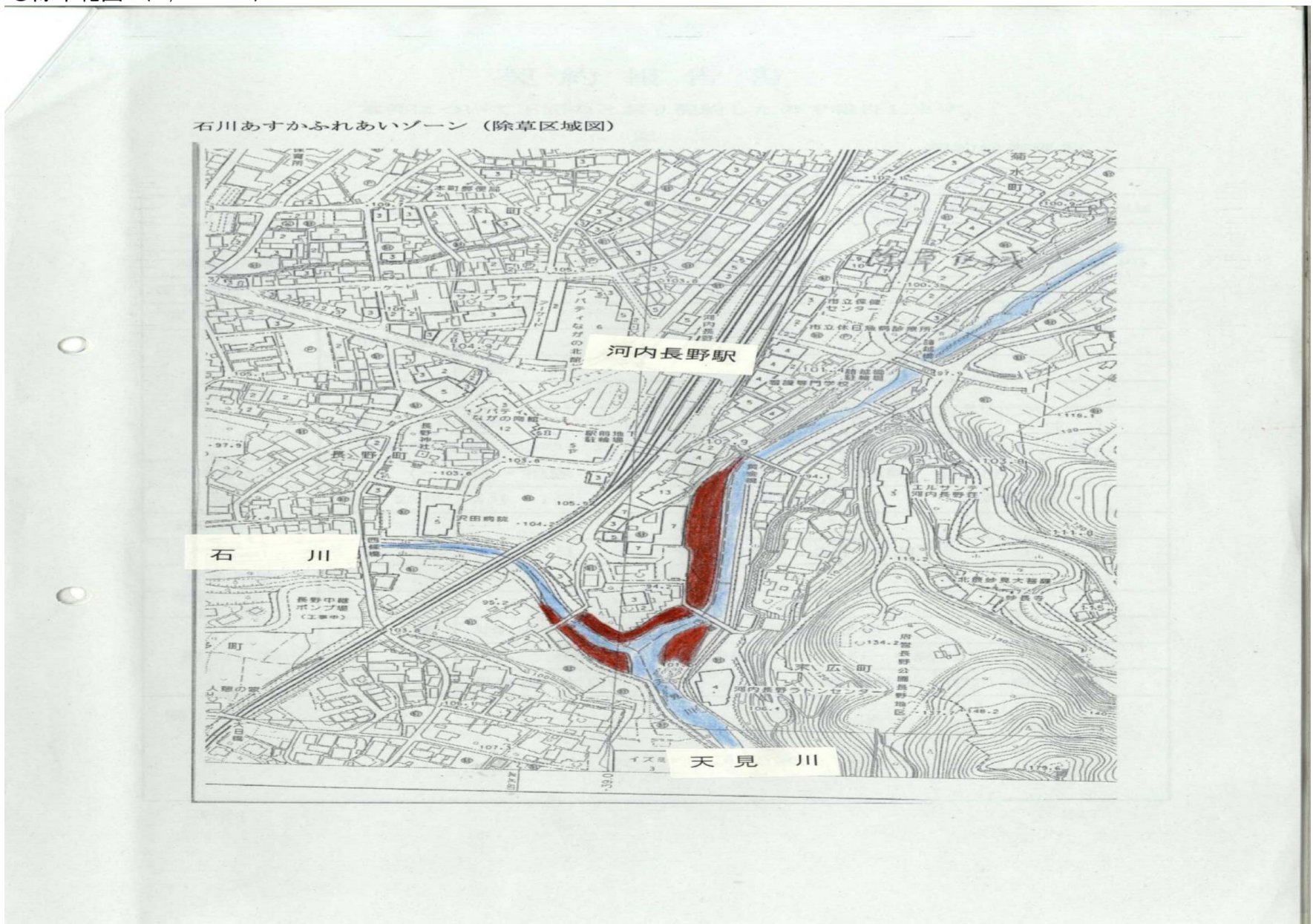
○「石川あすかふれあいゾーン」清掃業務の概要

清掃業務	基本として週1回の清掃を行うが、利用者の少ない1月は月2回、2月と3月は月1回の清掃を行う。
除草業務	年2回(6月・9月)の除草作業を行う。
委託先	公益社団法人 河内長野市シルバー人材センター

○清掃範囲 (11,000㎡)



○除草範囲 (4,500㎡)



○清掃前写真



○清掃後写真



○除草前写真



○除草後写真



○委託料実績(過去5年)

年 度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
委託料	1, 163, 360円	1, 045, 925円	1, 045, 925円	1, 045, 924円	1, 006, 779円